



わらしな川

7月号

(R8.6.20 発行)

J A 静岡市 葦科購買店

指導:279-0772 購買:279-0773 配送:279-0774

茶	平野(泰)	野菜・水稻・苺	繁田・内野	購買	市川・岡田・熊川・岡部・小澤
女性部	平野(友)	地区担当	市川肇(服東・服西・南葦科)・大森(清沢・大川)		

青色申告 専従者源泉徴収 事務手続き説明会

日時：7月 3日(金) 9:00～10:00 服西、清沢、大川地区
10:00～11:00 服東、南葦、中葦地区

会場：中葦支店 2階 会議室

持物：源泉徴収簿(R8 と R7 年分) 納付書(税務署交付のもの)、筆記用具、電卓

夏っ得フェア

日時：7月4日(土) 9:00～16:00
5日(日) 9:00～15:00

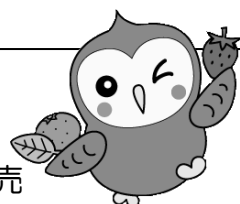
会場：J A 静岡市本店 特設会場
内容：☆ 来場者抽選会

☆ 女性部によるお惣菜販売

☆ 農作業用品 ☆ 宝飾品

など

皆様のご来場お待ちしております！



除草剤キャンペーン

R8.3月1日～ 8月31日まで



タッチダウンIQ(6L)
特別価格 12,800 円

プリグロックス L(5L)
特別価格 8,600 円



ラウンドアップ

マックスロード(20L・5.5L・2L)

20L 5.5L 2L
特別価格 41,500 円 13,800 円 6,800 円



お得なこの機会に是非
お買い求めください!!



ザクサ液剤(2L・5L・20L)

2L 5L 20L
特別価格 7,500 円 18,500 円 56,000 円

バスタ液剤 2.2L 7,800 円

サンダーボルト 007 500ml 2,002 円

トレファノサイド粒剤 3kg 2,150 円

ハイバーX 粒剤 1kg 2,277 円

作物に影響せず、雑草の抑制

非農耕地用 効果は半年
作物の無い土地用、散布先注意

【茶】 ◎病虫害防除 ※ハマキムシ類の発生が例年見られますので、夏場に防除の徹底を。

二番茶整枝後 (パターン①の場合)	ハマキムシ類 輪 斑 病 新梢枯死症	ディアナSC テプロスフロアブル	5,000 倍 1,000 倍	1日 14日	輪斑病の防除は、整枝後 3日以内までに散布して 下さい
三番茶萌芽期 ～1葉開葉期	炭そ病、もち病 新梢枯死症	フロンサイドSC	2,000 倍	混用 14日	かぶれが気になる人は、 ダコニール 1000(1,000 倍 10 日)
	ウカ、スリップス チャゲコナジラミ	コルト顆粒水和剤	2,000 倍		・害虫の行動を制御
7月～9月	マダラカサハラハムシ	※下記のいずれかを散布 コテツフロアブル●	2,000 倍	7日 14日 7日	・この時期から、発生しやすい ので、注意して下さい。 ・被害葉が分からない場合は、 購買店へ連絡下さい。
		ハチハチ乳剤●	1,000 倍		
		ダントツ水溶剤	2,000 倍		

☆組織加入者等で使用する農薬が定められている場合は、工場基準を遵守してください。

◎施肥 [母枝肥] 二番茶摘採後 → 化成肥料 3～4袋/10a

◎二番茶後の整枝 (二番茶を摘採しない園も含む)

時期 ⇒ 6月中下旬(遅くとも7月上旬)、干ばつ被害園は6月中に実施)

※3茶生育期の高温少雨を極力、避けるため、整枝時期の前倒しを実施してください。

位置 ⇒ 2パターンありますので、茶園状態をみて判断して下さい。

①葉層を確保し、樹勢回復を図りたい茶園 ⇒ 2茶の摘採面を揃える程度

②樹勢が強く、芽数を確保したい茶園 ⇒ 1茶摘採面から若干深め(古葉を必ず残す)

☆古葉を無くすような刈り落としを行うと、夏場の気象条件によっては秋までに必要な葉層が確保できず、来年の1番茶に影響がでますので、特に山間地などでは避けて下さい。

◎一番茶後更新園の整枝について

時期⇒ 再生芽が平均15cm程度伸びた頃(葉が5～6枚つき、再生芽の下が青茎から木化した頃)

日数の目安⇒ 深刈り更新 更新後50～60日後
中刈り更新 更新後60～70日後

位置⇒ 更新した位置より5cm程度上で(新葉が1.5～2枚程度残る高さ)
※生育が遅く、再生芽が十分に伸びない場合、秋に整枝をして下さい。

日数より、
芽の大きさを
優先して下さい

【野菜】

種 類	病 害 虫	農 薬 名	使用基準			備考
キュウリ	べと病	ダコニール1000	1,000倍	12回	前日 まで	予防
	うどんこ病	アフェットフロアブル	2,000倍	3回		予・治
	斑点細菌病	カスミンボルドー	1,000倍	5回		予・治
トマト	葉かび病	ダコニール1000	1,000倍	4回		予防
	コナジラミ類	スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	2回		-
		コルト顆粒水溶剤	4,000倍	3回		-
ナス	灰色かび病	フルピカフロアブル	2,000倍	4回		予防
	ハダニ	コロマイト水和剤	2,000倍	2回		-
未成熟トウモロコシ	アワノメイガ	プレバソンフロアブル5	2,000倍	3回		-

【水稲】 ☆部農会回覧にて水稲種子の注文を受け付け中です。
頼み忘れの無いよう、ご注意下さい。

中干し 田植後 35 日頃、分けつ本数 18～20 本確保できたら開始します。(中干し期間:7～10 日間)
出穂前 25 日には終了し入水します。(乾田や、やせ地は弱めに実施)
※あまり強い中干しは根傷みの原因となるので注意してください。
中干し後は、溜め水とせず通し水程度の水管理とし、登熟させる。

除草剤			
対象雑草	薬剤名	使用量(10a)	使用時期
(液剤) ヒエ	クリンチャーEW	100ml(1本)	収穫30日前まで
(液剤) 広葉雑草	MCPソーダ塩	200g(1本)	収穫60日前まで
(液剤) ヒエ・広葉	クリンチャーバス ME液剤	1000ml (500ml×2本)	収穫50日前まで ※展着剤は加用しない
(液剤) ヒエ・広葉	ロイヤント乳剤※2	200ml(1 本)	収穫 45 日前まで

※2 村刈・刈グアイが多い圃場では、クリンチャーバスME または MCPソーダ 塩を使用する。

穂肥 元肥一発肥料ではない場合、次の時期を目安に施肥する(6/1田植えの場合) 10a あたり

品 種	マップ 456		品 種	マップ 456		品 種	マップ 456	
ひとめぼれ	7/18	2 袋	キヌヒカリ	7/13	2 袋	コシヒカリ	7/22	1.5 袋
きぬむすめ	7/25	2 袋	にこまる	8/1	2 袋	あいちのかおり	7/31	2 袋

【いちご】

6/7 に東海地方が梅雨入りをしました。天候に注意して作業を行いましょう。
本圃：次作に向けて、除塩と土壤消毒、土づくりを行いましょう。
育苗：雨天及び曇天日はできるだけ、葉かき等の傷口を作る作業は避けましょう。
：長雨時の急激な晴天は、苗に対するダメージになります。遮光資材の活用をしましょう。
：薬剤散布後は薬剤の乾きを促すため、扇風機や循環扇などを活用しましょう。



土耕栽培

- ・除塩:①たん水状態にする、②ビニールを取り雨に当てる、③ソルゴー等を栽培し、圃場の外へ持ち出す。
- ・土壤診断:施肥前に土壤診断を実施し、診断結果に応じて施肥をしましょう。
- ・土壤改良:物理改善にベラボン(スーパーベラボン・ベラボン 5M)/3 年に一度。

高設栽培

- ・除塩:収穫終了後 14 日程度は原水のみ流し、いちごに残った肥料を吸わせてから株を処分。
- ・排水対策:栽培槽の断根シートや培土の定期的な交換をお願いします。(培土交換目安:10 年)

育苗期の防除 炭疽病防除のためにローテーション散布をお願いします。(育苗期)

時期	農薬名	RAC	倍率	使用回数	備考
第1週 (28 日～4 日)	デランフロアブル ㊟ エコピタ液剤	M9 -	1000 倍 100 倍	3 回 -	炭疽 うどんこ・ハダニ・アブラムシ
第2週 (5 日～11 日)	セイビアーフロアブル 20 アグリメック ㊟	12 6	1000～1500 倍 500～1000 倍	3 回 2 回	炭疽 ハダニ
第3週 (12 日～18 日)	ジマンダイセン水和剤 エコピタ液剤	M3 -	600 倍 100 倍	6 回 -	炭疽 うどんこ・ハダニ・アブラムシ
第4週 (19 日～25 日)	ベルコート水和剤 グレーシア乳剤	M7 30	1000 倍 2000 倍	5 回 2 回	炭疽・うどんこ ハダニ・ヨトウ・アザミウマ

【果樹】

※近年、柑橘園への「カミキリムシ」の被害が増加していますので、下記薬剤の散布をお勧めします
・モスピラン顆粒水溶剤㊟ 400倍 14日－3回 ⇒ 6～8月 ※株元(樹へ)に散布して下さい。
※上記400倍は、株元(樹)へ散布する場合の倍率になりますのでご注意下さい。

果樹名	時 期	病 害 虫	農 薬 名	使用基準	
青島 温州	7月中旬	黒点病	エムダイファー水和剤	600倍	60 日-2 回
		チャノキイロアザミウマ	キラップフロアブル	2000倍	21 日-2 回
		カイガラムシ類	トランスフォームフロアブル	2000倍	前日-3 回
柿	7月上旬	落葉病・炭そ病	エムダイファー水和剤	500倍	45 日-2 回
	7月中旬	カキノヘタムシガ	フェニックスフロアブル	4000倍	7 日-2 回
	※カメムシの発生が多い場合はテルスター(フ)またはロディー(水)を散布。				
キウイ	7月上旬	果実軟腐病	ロブラール水和剤	1000倍	前日-4 回
	7月中旬	クワシロカイガラムシ	コルト顆粒水和剤	3000倍	前日-3 回
		果実軟腐病	ベルコート水和剤	1000倍	前日-5 回
		カメムシ類	アドマイヤーフロアブル㊟	2000倍	前日-2 回
梅	7月中旬	ウメシロカイガラムシ	モスピラン顆粒水溶剤㊟	2000倍	前日-3 回
	7月下旬	黒星病	サルファーゾル	500倍	---

【有害鳥獣駆除】

現在、サル・イノシシ・ニホンジカ・アライグマ・ハクビシン・アナグマ・タヌキの野生鳥獣をすべての地域にて(鳥獣保護区を含む) 駆除許可を取っています。

※駆除のご相談は部農会及び地元の有害駆除従事者を通じて JA へ連絡ください。
※マダニの発生が多いので、畑や山に入る際は対策をし、十分注意をしてください。

【女性部】

＜行事・会議＞

7/ 1(水)13:30～ 「桃」料理教室【本店】

7/4・5(土・日) 購買夏っ得フェア【本店】

7/ 6(月)13:00～ ひかりの会会議【薫科】

7/ 7(火)14:00～ 朝市加工 G 代表者会議【本店】

7/ 8(水)13:30～ 生活講座「特殊詐欺」【薫科】

7/14(火)13:00～ 東海北陸 R 研修会【松風閣】

7/23(木)13:30～ 営農講座【中薫】

7/28・29(火・水)13:00～ ソーセージ作り【本店】

＜教養講座＞

清沢フラワー 7/ 1(水)19:00～【清沢】

薫科体操 7/7, 21(火)19:30～【薫科】

パッチワーク 7/8, 22(水)9:30～【薫科】

北部料理 7/10(金) 9:30～【内牧】

書道 7/10, 24(金)18:30～【薫科】

和太鼓 7/12, 26(日) 19:00～【中薫】

ピアノ 7/21(火) 13:30～【薫科】





漬物の原材料買い取ります

食品衛生法の改正により、令和6年6月1日から漬物製造業の許可を取った加工所でしか漬物を製造販売できなくなりました。それにより、今まで個人で漬物を作っていて原料の行き先に困っているようなら、女性部の加工所で買い取ることができるかもしれません。まずはご相談ください。

☆ 薫科加工センターさくら(新聞) TEL(054)278-2916 代表:水元

☆ 水見色きらく市(水見色) TEL(054)279-0766 代表:勝山

☆ 大川加工センター まいれー大川(日向) TEL(054)291-2003 代表:森㊟

キュウリ・ナス歓迎

